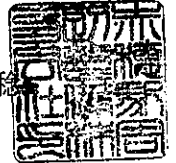


赤駅 第 2 号
令和 3 年 4 月 1 9 日

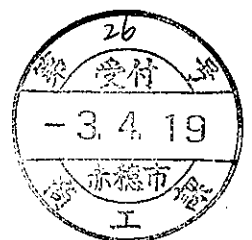
赤穂市長 牟 禮 正 稔 様

赤穂駅周辺整備株式会社
代表取締役 牟 禮 正



赤穂市立駐車場管理業務事業報告書（令和 2 年度）について

標記について、赤穂市立駐車場指定管理者基本協定書に基づき、別紙のとおり報告します。



赤穂市立駐車場等の管理運営に関する業務の収支状況

(令和2年度)

(単位：円)

収入

項目	金額	内訳
駐車場等利用料収入	23,206,560	
合計	23,206,560	

支出

項目	金額	内訳
① 設備管理費	14,705,736	駐車・駐輪場管理業務等
② 消耗品費	216,293	定期券等
③ 光熱水費	915,029	電気料等
④ 修繕費	84,920	
⑤ 通信費	263,974	
⑥ その他諸経費(間接経費)	11,667,852	管理経費等
合計	27,853,804	

指定管理者納付金 0円(△4,647,244円)

令和2年度 駐車場利用実績

(365日)

内 容	月 日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度合計	
		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31		
6 自 動 車	入庫台数	6,863	5,672	10,085	9,371	9,445	9,668	11,074	12,656	9,372	9,737	7,818	9,784	111,545	
	日平均入庫台数	228.8	183.0	336.2	302.3	304.7	322.3	357.2	421.9	302.3	314.1	279.2	315.6	305.6	
	出庫台数	6,866	5,668	10,078	9,366	9,431	9,670	11,065	12,652	9,364	9,735	7,812	9,783	111,490	
	一時駐車	4,757	4,353	7,267	6,528	6,914	6,840	8,271	9,507	6,611	6,907	5,464	6,766	80,185	
	内200円券使用	2,473	2,520	3,624	3,668	3,547	3,597	4,445	3,534	4,505	3,776	3,319	4,129	43,137	
	内400円券使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	定期	2,109	1,315	2,811	2,838	2,517	2,830	2,794	3,145	2,753	2,828	2,348	3,017	31,305	
										0					0
	総駐車時間	25039:7	22714:54	38353:32	35439:6	36190:19	38149:10	41186:38	46717:2	34582:59	36927:21	30218:43	40792:18	42631:09	
	平均駐車時間	3:39	4:0	3:48	3:47	3:50	3:57	3:43	3:41	3:41	3:48	3:52	4:10	3:49	
	日平均回転率(台)	1.0	0.8	1.4	1.3	1.3	1.4	1.5	1.8	1.3	1.3	1.2	1.4	1.3	
	30分以内利用車数	3,144	2,622	3,729	3,272	3,354	3,238	3,674	3,740	2,950	3,186	2,717	3,330	38,956	
	30分以内利用率(%)	45.8%	46.3%	37.0%	34.9%	35.6%	33.5%	33.2%	29.6%	31.5%	32.7%	34.8%	34.0%	34.9%	
	定期台数	111	88	122	121	118	120	120	117	119	116	106	110	-	
	減免台数	3	8	11	3	12	7	6	7	5	6	7	10	85	
緊急・公用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理業務	2	5	11	0	7	4	2	3	3	2	7	9	55		
障害者	1	3	0	3	5	3	4	4	2	4	0	1	30		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南料金収入	900,500	741,700	1,623,000	1,454,750	1,346,500	1,483,550	1,846,500	1,891,700	1,640,300	1,765,450	1,065,500	1,645,500	17,404,950		
北料金収入	117,300	63,300	188,200	158,200	264,500	249,100	250,500	330,800	212,800	248,600	195,500	321,200	2,600,000		
合計	1,017,800	805,000	1,811,200	1,612,950	1,611,000	1,732,650	2,097,000	2,222,500	1,853,100	2,014,050	1,261,000	1,966,700	20,004,950		
191 台 + 42 台	入庫台数	1,471	1,309	2,879	2,726	2,723	2,967	3,547	3,388	3,363	2,422	2,440	2,994	32,229	
	一時利用	165	216	667	435	518	672	719	885	550	532	477	773	6,609	
	定期	1,306	1,093	2,212	2,291	2,205	2,295	2,828	2,503	2,813	1,890	1,963	2,221	25,620	
	日平均入庫台数	49.0	42.2	96.0	87.9	87.8	98.9	114.4	112.9	108.5	78.1	87.1	96.6	88.3	
	定期台数	104	72	127	116	125	113	121	132	124	110	103	91	-	
	自転車	95	65	119	107	115	105	112	124	116	102	96	83	-	
	原付	9	7	8	9	10	8	9	8	8	8	7	8	-	
	減免台数	0	1	1	3	3	3	1	3	1	6	2	3	27	
	生活保護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	障害者	0	1	1	3	3	3	1	3	1	6	2	3	27	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	南料金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北料金収入	49,410	94,210	533,640	185,240	301,000	398,240	229,270	314,400	227,620	243,820	223,760	401,000	3,201,610	
	合計	49,410	94,210	533,640	185,240	301,000	398,240	229,270	314,400	227,620	243,820	223,760	401,000	3,201,610	
	総 計	1,067,210	899,210	2,344,840	1,798,190	1,912,000	2,130,890	2,326,270	2,536,900	2,080,720	2,257,870	1,484,760	2,367,700	23,206,560	

令和元年度 総 計

2,178,150 3,129,760 2,983,720 2,895,070 2,473,670 3,170,960 2,386,460 2,254,570 2,960,070 3,027,590 1,786,120 2,341,710 31,587,850

令和2年度 指定管理者管理運営事業評価シート

1 評価対象施設

公の施設の名称		赤穂市立赤穂駅南自動車駐車場、赤穂市立赤穂駅北自動車駐車場 赤穂市立赤穂駅北自転車駐車場			
所在地		赤穂市加里屋290番地10外			
指定管理者	団体名	赤穂駅周辺整備株式会社		指定期間	開始日 平成30年 4月 1日
	所在地	赤穂市加里屋290番地10		終了日	令和 3年 3月31日
選定方法	公 募 ・ <u>非公募</u>		評価実施年	指定期間 3年のうち 3年目	
施設設置目的	赤穂駅及び駅周辺施設利用者の利便性をはかるため				
主な実施事業	駐車場及び駐輪場の管理				

2 利用状況（目標と実績）

成果指標	単位	目標	H30実績	目標	RO.1実績	目標	RO.2実績
a 赤穂駅自動車駐車場	台	137,000	137,655	137,000	135,495	137,000	111,545
b 赤穂駅自転車駐車場	台	40,000	46,258	35,000	42,569	35,000	32,229

3 指定管理業務にかかる収支状況

区 分		平成30年度決算	令和元年度決算	令和2年度決算	
収入計	A	34,268,640	31,587,850	23,206,560	
利用料収入	C	34,268,640	31,587,850	23,206,560	
支出計	B	32,674,483	32,818,660	27,853,804	
事業費		32,674,483	32,818,660	27,853,804	
内、人件費	D	7,508,964	7,672,632	7,241,916	
内、再委託料	E	14,222,676	14,844,264	14,705,736	
事業収入	A-B	1,594,157	△ 1,230,810	△ 4,647,244	
利用率比率	C/A	100%	%	100%	%
人件費率	D/B	23%	%	23%	%
再委託費比率	E/B	44%	%	45%	%

- ・ 支出欄「D・E」は代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。
- ・ 事業費は、該当年度及び過年度決算を記入する。また、右欄には、次年度予算を記載する。

補足説明	
------	--

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所管評価	
①サービスの履行	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	A	B
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	B	B
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。	B	B
	第三者への委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	B	B
		外部委託業者に対して協定書等を遵守している。	B	B
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	B	B
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。	B	B
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	B	B	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	B	B	
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	B	B	
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	B	
総括	①サービスの履行に関する評価	B	B	
②サービスの質	施設管理	協定書等に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B	B
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免、還付等の受付業務を適切に行っている。	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B	B
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
	事業運営	事業計画に即し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	維持管理	仕様書等に従い、維持管理を適切に行っている。	B	B
		仕様書等に従い、設備の保守管理を行っている。	B	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	B	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	B
苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	B	
	要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。	B	B	
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	B	B	
	利用者の利便性向上を図るため、自己評価を実施し、利用者等に公表している。	B	B	
提案事項	指定管理者の提案事項については、市と協議し、提案のとおり実施している。	B	B	
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	B	B	
総括	②サービスの質に関する評価	B	B	
③安定性	経理事務	専用の口座等を備え適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
総括	③安定性に関する評価	B	B	

所見 (成果、課題等)	【自己評価】 ・緊急事態宣言の影響を受け、駐車駐輪場ともに4月、5月の売上が激減しました。特に学校の休校を受け、駐輪定期の売上が減少（解約含む）しました。 ・年間を通じて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、シネマ及びテナント利用のお客様が減り、一時売上が減少しました。 ・近隣の民間駐車・駐輪場との競合において、今後利用料金の見直し（特に定期料金）が必要と思われます。 ・施設の老朽化については、所管と協議しながら、優先順位をつけて、改善できております。		
	【所管評価】 ・施設の設置目的、特殊性をよく理解し、商業施設や自由通路を一体で効果的かつ効率的に管理運営が行われている。 ・施設の老朽化も進んでいるが、所管課と逐一情報共有しながら対応ができています。 ・指定管理業務における月々の実施状況から、利用者サービスや利用者対応は適切に提供できており、また利用向上にも努めており、全体として当該指定管理者ならではの良好な管理運営が行われていると評価する。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営環境が続いており、駐車料金収入のみでは維持管理が難しい状況である。		
前年評価	B	総合評価	B

※評価基準

自己評価・所管評価	A	優良	協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
	B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。
総括	A	優良	評価項目の評価が全てB以上であり、かつAが過半数である。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	評価項目の評価の内、Cが1割以上含まれる。
総合評価	A	優良	自己評価、所管評価の「総括」にCが含まれず、かつAが過半数以上ある。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	自己評価、所管評価の「総括」にCが2つ以上含まれる。